

# 日本山の科学会の講演要旨の原稿作成用テンプレート

山野学郎(アルプス研究所)・岡野花子(雪山小屋)

Title in English is written by 10 pt. Times New Roman without the left and right indentation  
YAMANO Gakuro (XXXX), OKANO Hanako (XXXXX)

## 1. はじめに

これは日本山の科学会の講演要旨集の原稿の見本です。原稿の作成は、このテンプレートにご自分で準備された文章や図等を上書きする、もしくは以下の書き方に沿って原稿を作成することで進めてください。  
なお、余白、文字の配置、書体、およびサイズ以外は厳密な統一は求めません。この見本はWindows OS上のMicrosoft Word 2016で作成していますが、それ以外のOSやソフトをご使用の場合は、おおよそ同じような体裁になるように作成をお願いいたします。

## 2. 全体のレイアウト

要旨は1つの発表につき1ページです。  
タイトルと著者名以外は2段組みで、外側の余白は左右各25 mm、上下各30 mmです。  
本テンプレートは各章の間にも空白行を入れてあります、字数によって適宜調整してください。

## 3. 書体と配置

・**文字のスタイル** 和文タイトルは12ポイント、和文著者名は10ポイントでいずれも明朝体の太字で、中央揃えで書いて下さい。サブタイトルがある場合はタイトルの下に改行してタイトルと同じ書体として下さい。英文タイトルはTimes New Romanの10ポイントとして下さい。

本文は**10ポイントで明朝体**とします。小見出しがある場合は10ポイントで太字として、その頭につける番号等に制限はありません。箇条書きのスタイル(左インデントの幅等)も自由です。

文章中の**強調文字**、斜字、下線、上付き下付き等は適宜使用していただいて問題ありません。各行の間隔は原稿全体で通常通りの「1行」としてください。句読点のスタイルは自由です(この文章は「、」と「。」で書いていますが、「、」「。」でも問題ありません)。

・**引用文献** 引用した文献がある場合は、右の表示を参考にしてお書きください。字体は10ポイントの明朝体で見出し(「引用文献」)部分だけ太字とします。

・**テンプレートへの上書きについて** 本テンプレートに他で下書きした原稿を貼り付ける場合、コピー元の書式を含んだままで上書きすると見本の書式が変更されてしまいます。上書きは「形式を選択して貼り付け」→「テキスト」(Microsoft Wordの例)の順で行い、その後に太字等の処理を加えてください。

## 4. 原稿の提出方法

MSwordファイルもしくはPDFファイルとして編集、提出してください。完成した原稿のファイルは発表申し込みフォームにアップロードして提出してください。

なお、Googleアカウントを持っていない場合には、大会実行委員会jasms2025fallmeeting@gmail.comへメールの添付ファイルとして提出してください。送信時のメールの題名は「20XX年秋季大会要旨\_筆頭発表者名」、添付のファイル名は「要旨原稿\_筆頭発表者名」としてください。

以上の作成要領に関するご質問、および手書き原稿の作成や郵送による投稿の方は上記専用アドレスにお問い合わせください。

## 引用文献

佐藤・鈴木(2018):山の科学, 1, 10-20.  
Tanaka & Kimura (2018): *Jpn. J. Mountain Research.* 1, 10-20.



## 図X タイトル(中央揃え)

図がある場合: タイトル、説明文ともに明朝体 9pt、説明文は両端揃えの配置。その他の調整は自由。使用する図を上の★印に上書きペーストし、オブジェクトのサイズを調整(縮小等)すると比較的簡単に挿入できます。2段組みを跨いだ幅広サイズの図も使用可能です。